

【問題の内容の面から】	1	◆内容は基本的で重要な項目か？	
	2	◆単なる記憶力でなく、理解の深さや考える力のような重要な能力をテストしているか？	
	3	◆試験全体の分野や、検証しようとする能力などのバランスから見て適当か。	
	4	◆各問題項目は互いに独立か	
	5	◆一問にかかる時間をなるべく短くする工夫はされているか？ 解答に不必要に時間がかかりすぎないか？	
【難易度の面から】	6	◆難易度はテストの目的に合致しているか	
	7	◆問題文が難解ではないか？	
	8	◆難易度の調整による改善の余地はないか	
【質問方法の面から】	9	◆一対一対応になっているか。ダブルバーレル質問になっていないか	
	10	◆質問は焦点がしぼられているか	
	11	◆問題の目的や内容にふさわしい質問形式や方法を使っているか	
	12	◆択一の場合、正しい選択肢を選ばせているか？	
【選択肢の作り方—識別力の面から】	13	◆設問文も、選択肢もできるだけ肯定文にする	
	14	◆まぐれあたりしない工夫がされているか	
	15	◆誤答とすぐ分かる選択肢は作らない	
	16	◆引っかけとなる表現を使っていないか	
	17	◆選択肢はすべて対等、平等か	
	18	◆正答が常識的過ぎないか	
	19	◆誤った推論や考え方で正答へ行かないように	
	20	◆選択肢が一目見てグループに分けられないようにする	
	21	◆設問と選択肢は文章として自然なつながりのあるものとする	
	22	◆文章の長さをそろえる	
	23	◆文章・語句の質をそろえる	
	24	◆論理的順序のある場合の選択肢の配列に留意しているか	
【正確さの面から】	25	◆設問中に暗黙の条件を落としていないか	
	26	◆正答は確実に正答か	
	27	◆誤答は確実に誤答か	
	28	◆不正確な(厳密には誤りの)表現はないか	
	29	◆出典からの引用間違いはないか(図、数値、引用文など)	
	30	◆「正しい答」と「最良の答」について適当な問い方をしているか	
	31	◆正答の基礎を作成しているか	
【表現の面から】	32	◆適切な表現か	
	33	◆言葉の修飾関係、代名詞がさす名詞は明確か？	
	34	◆選択肢に共通している語句は設問のほうに含める	
【eラーニング特有】	35	◆画面上でちゃんと見えるか。	
	36	◆「泣き別れ」で分かりにくくなっていないか。	
	37	◆文字入力をさせる場合、様々な入力に対する配慮をしているか？	
	38	◆入力欄の長さ・大きさは適切か？	
【フィードバック】	39	◆正しいものが何かを理解できるフィードバックになっているか？	
	40	◆誤答はどこが(なぜ)違うか理解できるフィードバックになっているか？	
	41	◆リトライさせるのに不用意にフィードバックしていないか	
【全体】	42	◆何のためにそのテストを行うのか、を説明できるか？	
	43	◆そのテストが本当に測定したいものを測定しているか(妥当性)	
	44	◆合格基準は妥当か？	
	45	◆テストの目的に沿ったものが満遍なく問題に組み込まれるか	
	46	◆問題数は多すぎないか(想定している所要時間に収まるか？ 受講者の負担感はあるか？)	
	47	◆解答方式は単純か？ 分かりやすいか、操作ミスをしないう工夫はされているか？	
	48	◆論述・多肢選択は適切に選ばれているか	
	49	◆リトライさせるか？ その場合フィードバックさせるか？	
	50	◆そのテストの結果は、状況にあまり左右されず、テスト対象の一貫した解答を期待できるか(信頼性)	